

# 緊急景気対策の補正予算などを可決

9月1日に開会した第4回市議会定例会が18日、全日程を終了して閉会しました。

今回の議会では、これまでで最大規模の緊急景気対策を盛り込んだ一般会計補正予算など市長提案の案件は、いずれも認定・可決・同意されました。

また、「雇用促進住宅の存続を求める意見書」など2件の意見書が採択されました。

○主な成立案件  
 事件案件(5件)  
 ▼スクールバス2台(朝日小・

中学校、国府小・中学校で利用)の更新

▽市内小中学校の少人数指導用教室の木製机、椅子820セットの購入

▽市が所有する「大橋コレクシヨン(954点)」の飛驒大鍾乳洞観光株式会社への財産処分

▽宮川終末処理場汚泥処理施設熱交換器更新工事請負契約の締結

▽高山市防災ラジオ送信設備工事請負契約の締結(関連記事4ページ下段)など

条例案件(7件)

▽原山スキー場を廃止するための条例改正

▽全ての図書館分館について指定管理者による管理に移行するための条例改正(関連記事9ページ)

▽関係法令の題名改正に伴う戸籍書類の無料証明に関する条例改正など

予算案件(3件)  
 ▼緊急景気対策や小中学校の耐震化事業の加速化など13億4055万8千円を増額する平成20年度一般会計補正予算など

認定案件(1件)  
 ▼平成19年度水道事業会計決算の認定

人事案件(4件)  
 ▼教育委員会委員に中村健史さん、打江記代さん、弓削陽子さんを任命する同意

▼固定資産評価審査委員会委員に青木秀雄さんを選任する同意

## 新教育長に中村健史さんを任命

9月18日の市議会閉会後に行われた教育委員会臨時会で、前教育長住敏彦さんの死去に伴う後任の教育長に、新宮小、南小の校長や飛驒教育事務所長などを歴任された中村健史さんが任命されました。

任期は前教育長の残任期間の平成23年9月30日までです。



中村健史教育長(西町)

問合せ先

議会事務局  
 ☎35-3152

## 緊急情報伝達にFM可聴域を拡大します

広範な市域に安全・安心に関する情報を提供

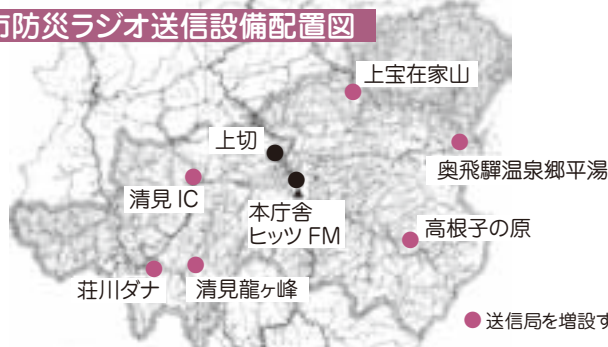
市では、防災行政無線をはじめ、携帯電話、ラジオなどさまざまなメディアを活用して、災害情報などをすばやく市民のみなさんにお伝えする体制を整備しています。

今年度は、コミュニティFMの可聴域を拡大することで、広範な市域に迅速かつ確実に情報を伝達できるよう施設の整備を進めます。

この事業は、現在高山地域周辺に配信が限られているコミュニティFMについて、市内に6つの送信局を増設することで可聴範囲を大幅に拡大し、情報伝達手段の充実に努めるものです。

災害時には、市民のみなさんが安心を確保できる情報をいかに提供できるかが重要になります。市では今後、さまざまな情報メディアを効果的に活用して、幅広く情報提供できる取り組みを進めていきます。

高山市防災ラジオ送信設備配置図



問合せ先

企画課  
 ☎35-3131